



九月二十一日

古屋司教認可
教区広報室発行
印 刷 所
京都・西本印刷有限会社

京都教区設立二十周年を迎える

第二バチカン公会議の教令に基く「教区司祭協議会」の設立が昨年から準備され、たが、去年から準備された臨時第二回司祭協議会において、議長及び運営委員会が選出されて、正式に発足することになった。

(議長)齊木師、運営委員(東師、アカソ師)

この京都教区司祭協議会の設立と併行して、京都教区は設立二十(二十五)周年記念行事について討議が重ねられてきた。一九五一年九月二十一日、古屋司教区となり、今年の行事について当協議会において開かれた。

京都教区は、二十年目に当たることになる。

これを機会に、何か記念行事をしてはどうかという提案が教区の方からなされた。この提案に対し、京都南部の司祭の中では、意見が二分した。即ち二十年間の司教区の発展のデモンストレーションとして、共同司式ミサ、アトラクション、感謝状贈呈などをしない、信徒の士気を高めるために記念行事を行なうことに賛成という意見が出た。但し、反対意見の中には、二十五周年に向って、五ヵ年で無意味であるという意見が立つて、その計画に沿つた活

動をもつて神の國の発展を目指す、その出発点として二十年周年を捉えるのであれば、意昧があるという意見が多くあつた。五ヵ年計画の具体的な提案 ○教区内の重複した組織の改革。○教区内の組織の再編成。○教区内の種々な実態調査。○教区の老後問題など、あと ○教区大会の準備会の発足。○「京都教区のあゆみ」「仮称」の編さん。○教区制問題、教区財政問題、対地域社会問題、布教問題(眞の布教とは何か)問題

議は年四回開かれる)において、次のことが決定した。

1. 真実に「貧しい者の教会」となること。

2. 「権利なき者、無力な者

などの研究、調査活動。

アシアの教会の具体的な任

務として、アシアの教会の具体的な任

アシアの教会の具体的な任

アシアの

昭和46年6月6日発行

教区時報

アンケート集計

アンケート総数		390名
男	性職者	137名
聖	信受洗者	5名
未	不	123名
女	性職者	250名
聖	信受洗者	13名
未	不	219名
男女不明		3名

	男	女	不明	計
1) 教区時報を知っている	111	202	3	316
〃 知らない	1	42		43
2) 時報をいつも読んでいる	73	102	2	177
〃 時々読む	48	110	1	159
〃 全然読まない	1	25		26
3) 揭載記事のほとんどを読んでいる	68	89	1	158
興味のある記事のみ読んでいる	49	112	2	163
4) 特に関心のある記事は? (二重マルの多い順に)				
(1) 教区のニュース	64	105		169
(2) 各教会のニュース	60	100		160
(3) 声	37	47		84
(4) 特集	22	38	1	61
各グループのニュース	28	38	1	67
お知らせ	14	26	3	43
5) 今後も継続発行を望む	120	198		318
〃 望まない	1		1	52
どちらでもよい	11	41		
6) 今後も今まで通りの時報でよい	70	146	3	219
もっと考慮すべき点がある	41	44		85
7) 発行は隔月がよい	96	131	3	230
〃 年四回がよい	13	37		50
〃 毎月がよい	8	5		13
8) 有料にすべき	48	70	1	119
無料でよい	74	128	1	203

声

真の平和とは

—キリスト信者として—

九条教会 森 弘

先ず、主に従うことです。イエス様は「剣をもとに納めなさい。剣をとる者はみな剣で戦ひます」(マテオ26:52)と言つておられます。その結果、軍国主義が國を滅ぼしたことは、いかにも神の介入によって始められた神の民の歴史は、人々がこの神のことばを無視し、人の信頼を寄せたがために破局來、神の介入によって始めることがありました。新しい神の民へ向うのであります。

しかし神は、この徹底的な敗局を通じて、神のことばによる新しい創造を目指されるのであります。新しい神の民は、主よ、あなたの平和が私たちは、主のことばを信頼するのです。彼らはその剣を鋤に、その槍を鎌に打ち直し、國は國に向つて剣を上げず、二度と戰つてことを習わぬ

ことです。それでもわれわれが明白に体験したりであります。その結果悔い改めて出来た日本の平和について、聖書には平和の問題についての箇所をいくつか見出しています。いろいろの憲法については、いろいろの批判もありますが、私はこれを守ることの必要を痛感するものであります。

更に、聖書には平和の問題についての箇所をいくつか見出します。

主の國の間を裁き、多くの國々の間に判決を下す。

主の國の間を裁き、多くの國々の間に判決を下す。